

## 北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
北区域スポーツ振興事業グラウンド・ゴルフ大会			北区自治連合協議会・北区			
事業目的	事業内容	活動指標	H27	H28	H29	
場所を選ばず、ルールが簡単で、誰でも気軽に参加できるスポーツであるグラウンド・ゴルフを北区域に浸透させ、競技を通じて住民の健康と住民相互の連携及び世代間の交流を図る。	北区域住民を対象に、一般の部(高校生以上)とファミリーの部(小・中学生と保護者)に分けて実施する。募集は、自治会回覧、北区広報紙、ホームページなどで行う。	参加者数	一般の部322人 ファミリーの部16人 計338人	一般の部292人 ファミリーの部21人 計313人	一般の部264人 ファミリーの部33人 計297人	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
○ 高齢者から子どもまで幅広い世代が、競技を通じて、交流を図ることができる。また区民の健康を増進する機会ともなっている。	○ 区域の事業として、北区役所と北区自治連合協議会が合同主催しており、自治会回覧などを通じより多くの参加者を募ることができる。	○ クラブ加入者と、初心者、ファミリー層が一緒になって競技に参加し、グラウンド・ゴルフをプレーするだけでなく楽しく交流ができる機会を提供することができた。	◎ 組み合わせ表の作成をはじめとする準備作業や、当日の競技運営をグラウンド・ゴルフ協会に委託することにより、事務の効率化を図ることが出来ている。			
⑤自立発展性	総合評価					
◎ 若年層への普及という課題はあるものの、北区全域にクラブチームがあるなど競技人口も多い。十分に住民主導の事業として発展可能である。	○ 区域のスポーツ振興事業として、既に定着した行事であるが、本年は例年よりもファミリーの部の参加者が多い年となり、徐々にではあるが競技の普及の広がりを感じた大会である。今後も引き続き高齢者のみならず若年層が参加しやすい大会として実施内容を検討していく必要がある。					
今後の方向性(課題、改善提案等)						
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">                     拡充                      継続                      見直し                      廃止                 </div>	高齢者への普及は既に進んでいる。北区全域にクラブチームがあり、各地域で独自に大会も開催されている。そのような状況の中で、今大会を実施する意義は、経験者が初心者や若年層と一緒にグラウンド・ゴルフをプレーしながら、楽しく交流できるという点にある。区民の健康増進や、競技の裾野を広げるという意味でも、今後も引き続き継続していくべき事業である。					